

5月16日：VN指数は米CPI結果を好感し上昇 (VN-Index +1.15%)

- VN指数は昨日からの上昇姿勢を更に強め、上昇して取引を開始させた。昨晚発表された米CPI結果が市場予想を下回り、利下げ期待の高まりから投資家心理は改善した。
- 主に、銀行セクターが相場をけん引し、その他のセクターにも買いが広がった。
- 一方、後場にはそれまで上昇していた銘柄に調整圧力がかかり、市場の重荷となった。
- その中でも銀行セクターは高値圏で推移し、市場の上昇を支え続けた。
- 300銘柄が上昇、129銘柄が下落、80銘柄が変わらずと、買いが優勢だった。
- 流動性は前日比2.7%増の22.7兆ドンと、昨日とほぼ変わらずだった。

VN30指数は銀行株がけん引 (VN-30 +1.42%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、24銘柄が上昇し、4銘柄が下落、2銘柄が変わらず。大幅な上昇となった。
- TCB (+3.74%)、HDB (+2.98%)、CTG (+2.63%)、TPB (+2.23%)、SHB (+2.16%)といった銀行株が、指数の上昇に貢献した。
- 対して、MWG (-1.48%)は唯一下落した銘柄となった。

セクター・個別株の動き

- ベトナム国家銀行（中央銀行、SBV）は、債務再編に関する通達の期限を更に半年間延長することを提案。これにより、LPB (+6.80%) や OCB (+4.69%)、TCB (+3.74%) といった銀行株が投資家から買われた。
- HAH (+0.12%) は、新たに約7000億ドンの造船投資計画を発表した。
- 外国人投資家は58億ドンの買い越し。MWG (-1.48%) や NLG (+3.37%) が大きく買い越された。一方、VHM (0.00%) が最も売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。